

【 2月7日(木) 北海道新聞(夕刊) 7面 】

温かみある風景の染め絵

室蘭しもかわさん作品展

登別市在住のイラストレーターしもかわくみこさんが手がけた染め絵の作品展が、室蘭市内の製鉄記念室蘭病院「せいってつギャラリー」(知利別町1)で開かれている。

北海道の自然をテーマにした風景画など10点が展示されている。布に用いる草木染の手法で、藍(青)と西洋茜あかね(赤)、エンジュ(黄)からさまざまな色を作り、温かな風合いに仕上げている。

中でも緑がまだらに残り、モザイク画のように紅葉した木を描いた「虹の樹」は、目を引く。水蒸気が立



ちこめる海を、藍の深みを

生かして描いた「KEAR ASHII Sea Frost」は、ロンドンの美術展にも出品された。しも

かわさんは「作品が見る人の癒やしになってくれたらうれしい」と話している。

入場無料。

3月15日まで。平日午前9時から午後5時まで。

(久保耕平)

温かみのある風合いが特徴のしもかわくみこさんの作品展